

カフリング東久留米（東京都小平市）

■ 賛同するテーマ



JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

たくさんの人がボールを蹴れる環境を作る。

■ 主な活動内容

カフリング東久留米（関東フットサル1部リーグ）/カフリングBOYS 東久留米（関東女子フットサルリーグ）/FCフエンテ東久留米（東京都社会人サッカー1部）カフリング東久留米 U-15（中学生サッカー）/カフリング Jr フットサルスクール/大人の初心者クリニック/ママさんフットサルクリニック等

■ 私たちのグラスルーツ宣言

カフリング東久留米は「引退なし」「補欠ゼロ」「障がいサッカー」「女子サッカー」「施設の確保」「社会課題への取り組み」の考え方を大切に、たくさんの人がサッカーを楽しみ、たくさん笑顔を生み出す環境を整えていきます。

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

<引退なし>

小学生～ママ・パパまであらゆる年代のチームがあります。

自分の年齢や能力にあったチームに入り、サッカーやフットサルを楽しめる環境があります。

<補欠ゼロ>

自社のフットサル場を利用し、勝ち負けに関係なくみんながたくさん試合ができ、試合に出場できる大会を定期的に開催中です。

<障がいサッカー>

既に定期的に目が見えない人の「ブラインドサッカー」、耳が聞こえない人の「デフフットサル」、四肢障がいの「アンプティサッカー」、立つことが出来ない人の「電動車いすサッカー」とのイベントを開催しています。

<女子サッカー>

カフリングBOYS 東久留米(関東女子フットサルリーグ所属)、カフリングガールズスクール、カフリングマザーズ（ママさんチーム）とクラブには3つの女子・女性がサッカーやフットサルを楽しめる環境があります。

<施設の確保>

東久留米市、東久留米市体育協会、東久留米市サッカー協会と共に街づくりのお手伝いをさせて頂く代わりに、東久留米総合高校(人工芝ピッチ)や東久留米スポーツセンター(体育館)を優先的に使用させて頂いています。また自前でフ

ットサルコートを開き、スクールや大人が運動できる環境を作り続けています。

<社会課題への取り組み>

毎年チャリティ復興支援活動を開催し、売り上げの全額を東北や災害のあった地域に募金を行っています。

■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)